

生研、ニュース

部 外 活 動

一 講 演 —

- ◆教授 藤高周平「送電線故障指示装置について」日環中部支店 (3.4)
- ◆助教 松下雄雄「スラッグ組成 $\sum n(ms/c)$ 又は $\sum n(m/c)/\sum A$ (me/c) について」日本學術振興會 19 委 3 分科會 (3.29)
- ◆同「CaO-SiO₂-FeO 系、CaO-SiO₂-Al₂O₃ 系溶融スラッグ組成分の活量計算」日本鐵鋼協會春季大講演會 (4.1)
- ◆松下, 森「CaO-SiO₂ 系溶融スラッグの電氣化學的考察」同 (4.1)
- ◆松下, 坂上, 吉永「MnO-SiO₂ 系溶融スラッグの電氣化學的考察, 組成分 (とくに高 MnO 組成) の活量計算法」同 (4.1)
- ◆松下, 坂上, 吉永「MnO-SiO₂ 系溶融スラッグの電氣化學的考察, 解析の結果および三元系への擴張」同 (4.1)
- ◆松下, 森, 川井「FeO-SiO₂ 系, FeO-MnO-SiO₂ 系溶融スラッグの電氣傳導度」同 (4.1)
- ◆教授 糸川英夫, 小川, 藤岡「音聲で駆動される咽喉用ストロボスコープについて」日本耳鼻咽喉學會, 於慶大醫學部 (4.3)
- ◆教授 澤井善三郎, 輕金屬機械講演會において講演, 鑛業協會 (3.24) 日本化學會第 4 年會於東京大學 (4.6~8) における講演
- ◆高木行雄「活性メチレン基とフォルムアルデヒドの反應に関する研究」
- ◆山下雄也, 木柳忠義, 石井龍郎「可塑劑の合成研究 (第 1 報)」
- ◆山邊武郎, 佐藤俊一「イオン交換平衡に関する研究」
- ◆仁木榮次, 白井ひで子「黒化せる乾葉亞鉛光體中のコロイド状態の

分析

- ◆木本浩二「アルギン酸の電導度について」
- ◆高橋武雄, 高野良男「アルギン酸の加水分解について」
- ◆菊池真一, 坂口真喜, 本多健一「ペン記録ポータロググラフによるパラエントラフェチルアエリンの研究」
- ◆横内正, 増野實「スケアレンの沃化誘導性」
- ◆入江孝雄, 菊池真一「犬庄セラチンの寫眞的性質」
- ◆伊東謙三「カチオン活性剤について (第 1 報)」
- ◆金武克巳「高級アルコールの鹽素置換およびその分析 (第 1 報)」
- ◆渡原照三, 金武克巳「 α -オレフィンに誘導する研究 (第 6 報)」
- ◆黒岩茂隆「合成樹脂ウエスの物性化學」
- ◆友田宜孝, 中村亦夫, 吉弘芳郎「澱粉酸糖化醱酵残渣の研究 (第 2 報)」
- ◆岡宗次郎, 東原鎮夫「硫酸カリの精製における不純物の影響」
- ◆武藤義一「トムソン式放射熱量計の改良」
- ◆福田義郎, 東畑平一郎, 渡邊, 茂木「揮発層中の粒子の移動について」
- ◆藤代光雄, 長崎, 野崎「アグネシウムの漂白粉の性質と新用途」
- ◆後藤信行「アセチレンの鹽素化に関する研究 (第 1 報)」
- ◆永井芳男, 田邊, 伊澤, 利和, 下村「アンスタレンの鹽素置換に関する研究」
- ◆安倍善人「ビレンの利用に関する研究 (第 2 報)」

一 現地實驗・公開實驗 —

- ◆教授 藤高周平「交流電電線線路試験」日環小坂電所 (1.22~26)
- ◆同「異常電壓試験」「過電圧線路試験」「改善點検定試験」埼玉縣東北電電所 (2.17~24)
- ◆同「送電線試験」日環仙台秋元 (3.26.1)
- ◆糸川研究室 第 13 回日本醫學會總會展示會 (現代醫學展) 於上野松葉屋において生研式尿液検査装置の公開實驗をおこなう。初日來場の三空宮の尿液をはじめ毎日平均 30 人以上の尿液を記録 (4.1~7)
- ◆同「展示會」於生産技術研究所糸川研究室, 醫學會多數の來場あり 1950. 12. 27)

一 著 者 紹 介 —

- ◆大井 元雄 株式會社竹中工務店技師
- ◆三木五三郎 所員 助教授, 專攻 土質工學
- ◆福田 武雄 所員 教授・工博, 專攻 橋梁工學
- ◆糸川 英夫 所員 教授・工博, 專攻 物理工學
- ◆山邊 武郎 所員 助教授, 專攻 酸アルカリ肥料
- ◆岡本 舜三 所員 教授・工博, 專攻 應用力學
- ◆末 七郎 所員 教官, 專攻 機械工學
- ◆丸安 隆和 所員 助教授, 專攻 コンクリート工學
- ◆水野 俊一 所員 教官, 專攻 コンクリート工學
- ◆坪井 善勝 所員 教授・工博, 專攻 建築構造學
- ◆田中 一彦 東大工學部助教授(兼) 專攻 建築材料學
- ◆飯田喜四郎 大學院特研究生, 專攻 生産技術史

編 集 後 記

◆新緑の初夏を迎えて讀者諸兄にはいよいよ御活躍のことと存じます。今月の特集は今までとは趣を變えて委託研究の成果のいくつかに焦點を合せてみました。生産技術研究所の一特色としてこの研究制度が登場して1年になるのを機会に、現場のかたがたから持ちこまれた問題をいろいろと考えた末の解答例をならべたわけです。もちろんその結果が直接和役に立つことをねがいますが、更に出題する制度のあることと、われわれが懸命にその解答に努力しよう

としている現状を知っていただければ幸甚で、これを機会に現場と研究機關のミットアルゴイトを強化し、わが國の生産技術を大きく進歩させることができなideしうか。
◆問題の種類によつては解答を公表することに難點を持つものも多く、その結果廣く専門分野にわたつて問題をあげ得なかつたことは残念で、また海外ニュースとして豫定した文部省, 中西課長の海外委託研究制度についてのお話を、同氏の御都合で収載できなくなつたことをお詫びいたします。(G. M.)

編 集 委 員

- 編集委員長 友田宜孝
- 編集委員 山田嘉昭 小瀬雄次 桑井源禎 平尾 收 小川正義 森脇義雄 丹羽 登 中村亦夫 江上一郎 藤森榮二 丸安隆和 *濱口隆一 *三木五三郎 星野昌一
- 編集幹事 下村潤二朗
- 編集室 水野晴明 (* 印は當番委員)

予 約 申 込

本誌は性質上市販僅少につき直接發行所宛に予約ねがいます。
一年分 960 圓
半年分 480 圓
予約の方の送料は本社負擔

第3卷第6號 生産研究 定價 80 圓 (郵税 3 圓)
1951年5月25日印刷 1951年6月1日發行

編集者 友田 宜 孝 印刷所 大同印刷株式會社
東京市千代田區神田錦町 3~1
東京大生産技術研究所 千代田市千代田區内堀生町 電話 千代 3 6 6 ~ 3 7 0 發行所 株式會社 誠文堂新光社
東京市千代田區神田錦町 1~5 電話 神田 (25) 2126~2129 振替 東京 6294・6567